

第50回全国高等専門学校体育大会陸上競技 実施要項

[競技会コード:1550293]

1. 主催 一般社団法人全国高等専門学校連合会、公益財団法人日本陸上競技連盟
2. 主管 全国高等専門学校体育大会陸上競技専門部、一般社団法人福岡陸上競技協会、北九州工業高等専門学校
3. 後援 文部科学省、公益財団法人日本体育協会、
福岡県、福岡県教育委員会、公益財団法人福岡県体育協会
福岡市、福岡市教育委員会、公益財団法人福岡市スポーツ協会
4. 期日 平成27年8月29日（土）、8月30日（日）、予備日8月31日（月）
5. 競技会場 東平尾公園博多の森陸上競技場 [競技場コード：401060]
〒812-0852 博多区東平尾公園2丁目1-2 TEL. 092-611-1515
6. 競技種目 男子：18種目（*印は対校得点としない種目）
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、*400mH、*3000mSC、4×100mR、4×400mR、
走高跳、*棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投(6.0kg)、円盤投(1.75kg)、やり投(0.800kg)
女子：11種目（*印は対校得点としない種目）
100m、*200m、800m、*3000m、*100mH、*4×100mR、*走高跳、走幅跳、砲丸投(4.0kg)
*円盤投(1.0kg)、*やり投(0.600kg)
第49回大会まで行われたオープン種目は実施しない。
7. 競技規則 2015年日本陸上競技連盟競技規則及び本大会の申し合わせによる。
8. 競技方法 (1) 男女別学校対校とする。
(2) 得点は1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。同順位が複数(n)生じた場合は順位点の合計を(n)で除した得点とする。
(3) 最多得点校を優勝とする。同点の場合の順位決定は上位入賞種目の多い学校を上位とする。
9. 参加資格 出場競技者は平成27年度日本陸上競技連盟並びに高専陸上競技連合登録者であること。
10. 出場制限 (1) 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手は各校1種目2名以内で、1人2種目以内とし、
リレーは1校1チーム(6名以内)とする。なお、男女ともリレーと対校得点対象外種目については出場種目数から除く。リレーの交代については、規則どおりすべての種目の出場者が対象となる。
(2) 男子種目(400mH、3000mSC、棒高跳とリレー種目を除く)は、各種目とも北海道2、東北3、
関東信越5、東海北陸5、近畿3、中国4、四国3、九州沖縄5名以内合計30名に加え、従来ど
おりの開催校(地区)1名及び前年度優勝校(地区)1名の合計32名以内とする。
・男子4×100mRと4×400mRは各地区上位2チーム以内、有効期間内における公認記録の上位7チ
ーム以内及び開催校(地区)1チームの合計24チーム以内とする。
・女子100m、800m、走幅跳及び砲丸投については、各地区1種目3名(ただし北海道地区は2名)
以内及び前年度優勝校(地区)1名の合計24名以内とする。
・女子4×100mRは他高専との混成チームも可能とし、出場チーム数は現状を鑑み設定しない。
(3) 次の種目は参加標準記録を設け、出場者は下記のような選出方法を行う。
男子400mH：60秒00、3000mSC：11分00秒、棒高跳：3m50
女子200m：30秒00、3000m：13分00秒、100mH：22秒00、走高跳：1m40、
円盤投：25m00、やり投：25m00
・男子400mHと棒高跳は有効期間内の公認記録上位24名以内、3000mSCは同32名以内とする。
・女子200m、3000m、100mH、走高跳、円盤投及びやり投は有効期間内の公認記録上位24名以内
とする。但し3000mで24名に満たない場合は駅伝の区間記録を含むロード種目を参考にする。
(4) 公認記録の有効期間について、男子リレー種目はその年度の4月1日以降最終の地区大会終
了日までとし、これ以外の種目については前年の1月1日からその年度最終の地区大会終了日ま
でとする。H27年度は、男子リレー種目H27年4月1日からH27年7月19日まで、これ以外の種目は、
H26年1月1日からH27年7月19日までとする。
11. 表彰 (1) 男女総合優勝校には、賞状及び文部科学大臣杯を授与し、2位から6位入賞校には、賞状

を授与する。

(2) 各種目の1～8位入賞者には賞状を、1～3位入賞者にはメダルを授与する。

(3) 表彰式は、その種目終了後直ちに行う。

12. 参加料及び納入方法

選手1人当たり1,800円とする。参加料は参加申込と同時に、次の銀行口座へ納入すること。なお、既納の参加料は返還しない

振込口座 金融機関名：福岡銀行 徳力支店

預金種別：普通預金

口座番号：1752113

口座名：独立行政法人国立高等専門学校機構

北九州工業高等専門学校 出納命令役 事務部長 西影憲二

(フリガナ) ドク) コクリツコウトウセンモンガツコウキコウ

キタキユウシユウコウギョウコウトウセンモンガツコウ

スイトウメイレイヤク ジムブチョウ ニシカゲケンジ

13. 参加申込

(1) 申込期限：平成27年7月31日（金）必着とする。

(2) 申込先：〒802-0985 北九州市小倉南区志井5丁目20番1号

北九州工業高等専門学校学生課内 第50回全国高等専門学校体育大会陸上競技事務局

TEL 093-964-7233 FAX 093-964-7236 E-mail : g-gakusei@kct.ac.jp

(3) 申込方法：エントリーシートを作成し、7月31日（金）までにファイル名に高専又はキャンパス名を付けて大会事務局宛に電子メールで添付送信すること。

※作成例：H27全国高専エントリー(北九州高専).xls

選手の出場証明書については、校長印のあるものを7月31日（金）までに上記大会事務局宛に郵送すること。

(4) その他：地区大会開催校は、地区大会決勝記録一覧表を7月31日（金）までに大会事務局宛に電子メールで送信すること。

14. 監督会議

(1) 日時：平成27年8月28日（金）16時開始。1校2名以下で必ず教員を含んでください。

(2) 場所：東平尾公園博多の森陸上競技場1F本部役員室

15. 競技組合せ

各種目の組合せは、日本陸上競技連盟の競技規則により、第50回全国高等専門学校体育大会陸上競技開催校が、主管陸上競技協会立ち会いのもと行う。その結果は直ちに各校へ通知する。

16. 選手の変更

不慮の事故や負傷のために出場不可能になった場合でも、選手の変更は認めない。

17. 開・閉会式

開会式：平成27年8月29日（土）11時30分予定 閉会式：競技終了後に競技場内で行う。

18. 宿 舎

別途通知し斡旋する。

19. その他

(1) 台風等の警報が発令された場合は、「全国高等専門学校体育大会における気象警報発令時の対応 (H19.2.8)」および陸上競技専門部申し合わせ事項により実施する。最大延長は、8月31日（月）12時までとする。

(2) 競技申し合わせ事項、エントリーの詳細等については別途連絡する。

(3) ナンバーカードは、大会本部で用意する。

(4) 競技中の負傷については、大会本部で応急処置するが、その後の処置は各校及び各自で行うこと。

(5) 健康保険証は、各自で準備しておくこと。

(6) 独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各校で持参すること。

(7) 参加者の健康管理については、派遣校が全責任を負うこと。

(8) 競技結果について、個人名等をホームページ、報道等に公表して欲しくない者は、学校を通して上記大会事務局に申し出ること。事前に申し出のない場合は、公表する。

(9) 「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」に基づき、大会参加申込書等により取得した個人情報は、大会運営、結果公表等の目的以外には使用しない。

以上

競 技 日 程

第1日目 8月29日(土) 11時30分 開会式

【トラック競技】

○囲みNo.は対校得点外種目

No.	開始時刻	クラス	種目	ラウンド	人数	組-着+ α	招集完了時刻
1	13:00	男	4×100mR	予選	24	3-1+5	12:40
2	13:25	女	800m	予選	24	3-2+2	13:05
3	13:40	男	800m	予選	32	4-1+4	13:20
④	14:00	男	400mH	T決勝	24	3	13:40
5	14:40	男	200m	予選	32	4-1+4	14:20
6	15:00	男	5000	T決勝	32	1	14:40
7	15:25	男	800m	決勝	8	1	15:05
8	15:40	男	200m	決勝	8	1	15:20
⑨	15:50	女	200m	決勝	24	3	15:30
⑩	16:10	男	3000m S C	T決勝	32	2	15:50
11	17:00	男	4×100mR	決勝	8	1	16:40

【フィールド競技 跳躍】

No.	開始時刻	クラス	種目	ラウンド	人数	招集完了時刻
①	13:00	男	棒高跳	決勝	24	11:20
2	15:00	男	走幅跳	決勝	32	14:10

【フィールド競技 投てき】

No.	開始時刻	クラス	種目	ラウンド	人数	招集完了時刻
①	13:00	女	円盤投	決勝	24	12:10
2	15:00	男	円盤投	決勝	32	14:10

第2日目 8月30日(日)

【トラック競技】

○囲みNo.は対校得点外種目

No.	開始時刻	クラス	種目	ラウンド	人数	組-着+ α	招集完了時刻
1	9:30	男	4×400mR	予選	24	3-1+5	9:10
2	9:55	男	1500m	予選	32	2-5+2	9:35
3	10:20	女	100m	予選	24	3-2+2	10:00
4	10:35	男	100m	予選	32	4-1+4	10:15
5	11:00	男	400m	予選	32	4-1+4	10:40
6	11:35	男	110mH	予選	32	4-1+4	11:15
7	12:00	女	800m	決勝	8	1	11:40
8	12:15	女	100m	決勝	8	1	11:55
9	12:25	男	100m	決勝	8	1	12:05
10	12:45	男	400m	決勝	8	1	12:25
⑪	13:00	女	100mH	T決勝	24	3	12:40
12	13:15	男	110mH	決勝	8	1	12:55
13	13:25	男	1500m	決勝	12	1	13:05
⑭	14:00	女	3000m	決勝	24	1	13:40
⑮	14:30	女	4×100mR	T決勝	8	1	14:10
16	14:45	男	4×400mR	決勝	8	1	14:25

【フィールド競技 跳躍】

No.	開始時刻	クラス	種目	ラウンド	人数	招集完了時刻
1	9:30	男	走高跳	決勝	32	8:20
2	9:30	女	走幅跳	決勝	24	8:40
3	12:15	男	三段跳	決勝	32	11:25
4	12:30	女	走高跳	決勝	24	11:20

【フィールド競技 投てき】

No.	開始時刻	クラス	種目	ラウンド	人数	招集完了時刻
1	9:30	男	砲丸投	決勝	32	8:40
②	10:00	女	やり投	決勝	24	8:50
3	12:00	女	砲丸投	決勝	24	11:10
4	12:15	男	やり投	決勝	32	11:05

15時15分 閉会式

競技注意事項（申し合わせ事項）

1. 競技規則について

本競技会は、2015 年日本陸上競技連盟規則及び本大会の申し合わせ事項によって行う。

2. 招集および棄権について

(1) 招集所は正面玄関外側付近に設置する。

	トラック種目	走高跳・やり投	走幅跳・三段跳 砲丸投・円盤投	棒高跳
招集開始時刻	競技開始 40分前	競技開始 90分前	競技開始 70分前	競技開始 120分前
招集完了時刻	競技開始 20分前	競技開始 70分前	競技開始 50分前	競技開始 100分前

(2) 競技者は出場種目の招集開始時刻に招集所で点呼を受けて待機し、競技者係の指示に従い移動する。

(3) 代理人による点呼は認めない。ただし、2種目を同時に兼ねる競技者は、あらかじめその旨を最初の種目の招集時に競技者係に本人が申し出ること。

(4) リレーのオーダーについては、予選、決勝とも招集完了時刻の1時間前までに招集所競技者係へ提出すること。また、招集は規程どおりに受けること。

(5) リレーに申し込んだ競技者以外からリレー出場の場合は、オーダー用紙の氏名の右にエントリーした他種目名を記入すること。

(6) 招集完了時刻に遅れた競技者及びリレーのオーダー用紙の提出が遅れた場合は、当該競技種目を棄権したものとして処理する。

(7) 棄権する場合は、本人または監督が棄権届け（招集所に準備）を招集開始時刻前に招集所に提出すること。

3. 競技場の開閉門について

(1) 本競技場の開閉門時間は以下の通りである。

(2) 競技終了後のダウン等はすべて補助競技場で行い、各学校のミーティング等は本競技場の外で行うこと。

	前日 8月28日(金)	1日目 8月29日(土)	2日目 8月30日(日)
開門	13:00	8:00	7:00
閉門	18:00	18:00	17:00

4. 競技について

(1) 競技用靴について（競技規則第 143 条 2・3・4・5・6 参照）

スパイクピンは 9mm 以下、ただし、走高跳とやり投については 12mm 以下を使用すること。

(2) ナンバーカードについて（競技規則第 143 条 7・8・9 を厳守）

①すべての競技者は、ユニフォームの胸・背に折らずに着けること。ただし、跳躍競技は胸・背いずれかに着けるだけでよい。

②トラック競技出場者（リレー競技は第 4 走者のみ）は、腰ナンバー標識を使用する。

腰ナンバー標識は、招集時に受け取り、フィニッシュ後、ただちに係員に返却すること。

(3) スターターの合図は英語とする。不正スタートについては、一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格とする（規則 162 条 7 参照）。

(4) 短距離種目では、競技者の安全確保のためフィニッシュ後も同じレーン（曲走路）を走ること。

- (5) 男子 5000m 競走では、気象状況に応じてバックストレート側に給水を用意する。
- (6) リレー競技について (規則第 170 条)
- ①メンバー編成は、予選・決勝とも2名はリレーに申し込んだ競技者でなければならない。それ以外の2名はプログラムに記載されている競技者であれば出場できる。決勝では2人以内に限り交替できる。
 - ②4×100mRの第2, 3, 4走者が使用する粘着テープ(最大50mm×400mmのマーカ―)は、各ゾーンの出発係から受け取ること。これ以外のマーカ―を置くことは許されない。
 - ③男子4×400mRの第3, 4走者は審判員の指示に従い、前走者が200mスタート地点を通過した順序で、内側より並び待機する。その後、この順序を維持しなくてはならず、バトンを受け取るまで入れ替わることは認められない。違反した場合は、そのチームを失格とする。
- (7) 抗議と上告は規則第 146 条により行うこと。競技結果または行為に関する抗議は、結果発表後予選は15分以内、決勝は 30 分以内に競技者自身または監督が担当総務員に申し出る。
- (8) 男子砲丸投と円盤投の記録公認について、高校・ジュニア規格を使用するため、2015年12月31日現在で19歳を超える競技者は記録が公認されない(生年月日記入)。但し、全国高専記録および大会記録は従来どおり認めるものとする。

5. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

走高跳のバーは、競技者が最後の1人になり優勝が決まるまでは次のとおりとする。但し、気象状況等により審判長の判断で変更する場合もある。また、下記以外の公式練習については任意の高さとする。

	練習		1	2	3	4	以降
男子走高跳	1m70	1m90	1m80	1m85	1m90	1m95	以降 3 cm
女子走高跳	1m30	1m40	1m35	1m40	1m45	1m50	以降 3 cm
男子棒高跳	3m30	3m60	3m40	3m50	3m60	3m70	以降 10cm

6. 計測ラインについて

男子走幅跳および男子三段跳については、円滑な運営を考慮し以下の記録に達していない場合は計測を行わない。ただし、ベスト8については順位を決定させるために全て計測を行う。

男子走幅跳	6 m 0 0
男子三段跳	1 2 m 5 0

7. 競技用器具について

- (1) 競技に使用する用器具は、すべて競技場備え付けの主催者が用意したものを使用すること。
- (2) 円盤・やりについては、競技場備え付けの投てき用具リストに無いものに限り当日検査のうえ使用を認める。ただし、参加競技者で共有できるものとする。
- (3) 検査は、第4ゲート用器具倉庫で時間を決めて行う。

使用器具の検査について			
検査場所 第4ゲート用器具倉庫			
男子	円 盤	29日(土)	12:20~13:00
女子	円 盤	29日(土)	10:20~11:00
男子	や り	30日(日)	10:40~11:20
女子	や り	30日(日)	7:50~ 8:30

※参照 博多の森陸上競技場保有投てき器具一覧表

8. 表彰について

各種目の1位から3位の競技者には賞状とメダルを、4位から8位までの競技者には賞状を授与する。入賞した競技者(代理可)は、競技終了後直ちに表彰を行うので本部横の入賞者控え室に集合し、表彰係の指示に従うこと。また、表彰時の服装について、上半身はユニフォームが望ましい。

9. 練習について

- (1) ウォーミングアップ及び練習は、補助競技場、雨天練習場、投てき練習場を使用すること。
- (2) 走高跳、棒高跳の当日練習については、本競技場内で審判の指示に従って行うこと。
- (3) やり投の当日練習については、本競技場内で審判の指示に従って行うこと。補助競技場、投てき練習場での投てき練習は行わないこと。
- (4) 練習場の使用については、競技役員の指示に従い安全に留意すること。
- (5) 投てき練習場については、投てき種目競技者、競技役員以外は立ち入り禁止とする。

	使用区域・条件	前日 8月28日(金)	1日目 8月29日(土)	2日目 8月30日(日)
本競技場	1～2レーン 長距離 3～6レーン 短距離 7～9レーン ハードル	13:00～17:00 トラック 13:00～17:00 槍投げ・砲丸投 ※ フィールドの芝生内にはやり投げ選手 以外は立ち入らないこと。	9:00～11:00 トラック	8:00～9:00 トラック
補助競技場	1～2レーン 長距離 3～6レーン 短距離 7～9レーン ハードル	13:00～17:00 トラック	8:00～19:00 トラック	7:00～17:00
雨天練習場	1～2レーン 一方通行 3レーン 往復可	13:00～17:00	8:00～17:00	8:00～15:30
投擲練習場	投擲練習専用 投擲の練習については 記載の時間帯に限る。	13:00～17:00 円盤投	10:30～12:30 女子円盤投 12:30～14:30 男子円盤投	7:00～9:00 男子砲丸投 9:30～11:30 女子砲丸投 12:00 閉場

10. その他

- (1) 記録については通告とともに、フィニッシュライン側の玄関外側に掲示する。各校への配布は行わない。
- (2) 競技場内通路やメインスタンドでの集団での連呼応援は禁止する。
- (3) 競技中の負傷については、医務員が応急処置を行うがその後の処置は各校で行うこと。
- (4) ゴミ袋を学校受付の際に配布するので、清掃を徹底して確実に行い、ゴミは各高専が責任を持って持ち帰ること。
- (5) バックスタンドへの立ち入りは、その付近で競技が行われている間のみ許可するが、ロープで仕切られた区域に限定する。また、バックスタンドのトイレの使用は禁止する。
- (6) メインスタンド及び中央聖火台付近での部旗、横断幕の掲出は禁止する。
- (7) 更衣室および雨天練習場での場所取りは禁止する。
- (8) シート固定等でテープを使用する場合は布製テープのみとする。
- (9) メインスタンドの座席およびメインスタンドでのテント設営は禁止する。
- (10) 駐車は係員の指示に従い、第1・第2駐車場に駐車すること。バスは第3駐車場を使用すること。
- (11) メインスタンド下での競技場内通路は関係者以外の進入を禁止する。

博多の森陸上競技場 投擲用具一覧表

用具名	製造会社	品名	数量
男子 槍 800 g	NISHI	スーパー 80 m	4
	NISHI	ロング 70 m	4
	NISHI	ミディアム 60 m	7
	ネメト	ネメト 85m	1
	ノルディック	エアグライダー 100 m	1
	ノルディック	スーパーエリート 90 m	2
	ノルディック	スーパーエリート 80 m	2
	ノルディック	マスター 70 m	4
	OTE	コンペティション 90 m	2
	アポロ	オリンピックゴールド 1	4
	合 計		31
女子 槍 600 g	NISHI	スーパー 70 m	10
	NISHI	ロング 60 m	5
	NISHI	ミディアム 50 m	9
	ネメト	クラシック 75 m	1
	ノルディック	ダイアナ 80 m	2
	ノルディック	ダイアナ 70 m	2
	ノルディック	スター 50 m	1
	アポロ	オリンピックゴールド 8	1
	アポロ	レーザー 70 m	1
	合 計		32
円盤 1.75 k g	NISHI	スーパーHM	3
	NISHI	スーパー	8
	合 計		11
円盤 2.0 k g	NISHI	スーパーHM	3
	NISHI	スーパー	8
	OTE		1
	GILL	サターンⅡ	2
	GILL	ホローウッドスター	1
	デンフィー	ユンゲンシュルツ	4
	合 計		19
円盤 1.0 k g	NISHI	スーパーHM	3
	NISHI	スーパー	8
	OTE		3
	GILL	サターンⅡ	3
	デンフィー	ユンゲンシュルツ	3
	合 計		20